

台湾日本語文学会・東呉大学日本語文学科  
東呉大学日本語文学科創立 50 周年記念  
2021 年度台湾日本語文学会国際シンポジウム  
ーポストコロナの日本語文学研究ー  
プログラム（オンライン会議）

日 時：2021 年 12 月 11 日（土曜日）  
場 所：オンライン開催  
主 催 者：台湾日本語文学会・東呉大学日本語文学科  
助 成：科技部・国際交流基金  
後 援：公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所

時間			
台湾時間 09:15 09:45	入 室		
台湾時間 09:45 10:00	開 会 式： 羅濟立（台湾日本語文学会理事長、東呉大学教授兼主任） 村嶋郁代（公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所広報文化部長）		
台湾時間 10:00 10:50	基調講演 1		
	講 演 者：野田尚史（日本大学文理学部教授） タイトル：日本語教育のための日本語研究 司 会 者：王世和（東呉大学教授兼外国語学院院长）		
台湾時間 10:50 11:40	基調講演 2		
	講 演 者：阮斐娜（コロラド大学ボルダー校アジア言語文明学部教授） タイトル：災難後言説にみるポストコロナの日本語文学研究 ー物質、環境、媒体、そしてポストヒューマンの方法 司 会 者：曾秋桂（淡江大学教授兼主任）		
台湾時間 11:40 13:00	休 憩		
	台湾日本語文学会会員大会（12：00～13：00）		
台湾時間 13:00 14:00	ポスター発表 司会者：陳若婷（東呉大学助理教授）		
台湾時間 14:00 15:00	A 会場	B 会場	C 会場
	座長：賴錦雀 (東呉大学特聘教授)	座長：齋藤正志 (中国文化大学教授)	座長：林雪星 (東呉大学教授)
	A1 招待発表者：李竣瑞 (韓國日本語学会副会長、聖潔大学教授) 金惠娟 (韓國日本語学会學術理事、聖潔大学教授) タイトル： 中・韓・日「文化イメージフレーム」比較・ 対照一考察	B1 発表者：増井真琴 (上海外国語大学講師) タイトル： 嚴谷小波と日露戦争 ー『少年日露戦史』を中心としてー コメンテーター：齋藤正志 (中国文化大学教授)	C1 発表者：賴衍宏 (靜宜大学准教授) タイトル： 觀世音菩薩造像記初考 コメンテーター：林雪星 (東呉大学教授)
	A2 招待発表者：大谷鉄平 (北陸大学国際交流センター講師) タイトル： 「事実上の広告文」となる web ニュース見 出し文について	B2 発表者：葉奕 (淡江大学助理教授) タイトル： 村上春樹文学における記憶 コメンテーター：王佑心 (銘傳大学准教授)	C2 発表者：簡中昊 (屏東大学助理教授) タイトル： 戦前の昭和文学における「辺境」の美学 ー大鹿卓を中心にー コメンテーター：邱若山 (靜宜大学教授兼主任)
	質疑応答		
台湾時間 15:00 15:10	ティーブレイク		

台湾時間 15:10 16:10	A 会場	B 会場	C 会場
	座長：林立萍 (臺灣大学教授兼日本研究センター主任)	座長：范淑文 (臺灣大学教授)	座長：林慧君 (臺灣大学教授兼主任)
	<b>A3</b> 発表者：羅曉勤 (臺中科技大学准教授) タイトル： 新学習要領を取り入れた「たのしくあいうえお」の教材開発  コメンテーター：林立萍 (臺灣大学教授兼日本研究センター主任)	<b>B3</b> 発表者：曾秋桂 (淡江大学教授兼主任) タイトル： ポストコロナ時代の AI 技術支援による村上春樹文学研究 —『騎士団長殺し』を中心に—  コメンテーター：范淑文 (臺灣大学教授)	<b>C3</b> 発表者：黄馨儀 (静宜大学助理教授) タイトル： 林博秋の映画台本『田厝』における役割語—キャラ語尾「だ」を中心に—  コメンテーター：田世民 (臺灣大学准教授)
	<b>A4</b> 発表者：虞安寿美 (東呉大学博士課程院生) 澤田尚美 (東呉大学博士課程院生) タイトル： 新学習要領を取り入れた「たのしくあいうえお」の実践報告 —つながる仮名学習を目指して—  コメンテーター：林玉恵 (銘傳大学教授)	<b>B4</b> 発表者：宮崎尚子 (茨城大学准教授) タイトル： 川端康成「伊豆の踊子」に描かれた水戸  コメンテーター：黄翠娥 (輔仁大学教授)	<b>C4</b> 発表者：プリーチャパンヤー・シャヤーボン (大阪大学博士後期課程院生) タイトル： 瀬沼夏葉と『読売新聞』に投稿したロシア見聞記  コメンテーター：塚本善也 (中国文化大学准教授)
	質疑応答		
台湾時間 16:10 16:20	ティーブレイク		
台湾時間 16:20 17:50	座長：落合由治 (淡江大学特聘教授)	座長：阮文雅 (東呉大学准教授)	座長：賴振南 (輔仁大学教授)
	<b>A5</b> 招待発表者：林長河 (銘傳大学教授兼主任) タイトル： 台湾日本語学科のカリキュラムにおける「言語と内容」の類型の一考察	<b>B5</b> 招待発表者：邱若山 (静宜大学教授兼主任) タイトル： 日本文学史教科書における近代文学の作品引用例文の教え方と翻訳の問題点 —小説・評論を中心に—	<b>C5</b> 招待発表者：岩崎拓也 (国立国語研究所特任助教) タイトル： 定住外国人のための日本語表記方法についての予備的考察
	<b>A6</b> 発表者：賴錦雀 (東呉大学特聘教授) タイトル： 東呉大学日本語教育 50 年の歩み—回顧と展望—  コメンテーター：落合由治 (淡江大学特聘教授)	<b>B6</b> 招待発表者：賴雲莊 (東呉大学准教授) タイトル： USR と日本語教育 —日本語文学科の新しい試み—	<b>C6</b> 招待発表者：山本卓司 (東呉大学助理教授) タイトル： オンライン授業における学習者の反応—アンケート調査の分析から—
	<b>A7</b> 発表者：陳冠霖 (東呉大学助理教授) 吳映璇 (東呉大学非常勤助理教授) タイトル： ディスコースマーカーから見た台湾人日本語学習者の「ソシテ」について —ストーリーテリング発話を中心に—  コメンテーター：黄英哲 (臺中科技大学准教授)	<b>B7</b> 発表者：沈美雪 (中国文化大学准教授) タイトル： 台湾俳句に描かれている「疫病」—季題・季語・俳句・俳文—  コメンテーター：阮文雅 (東呉大学准教授)	<b>C7</b> 発表者：沈吉穎 (大阪大学博士後期課程院生) タイトル： 外国人高度人材受け入れ政策の批判的談話研究アプローチの可能性  コメンテーター：羅曉勤 (臺中科技大学准教授)
	質疑応答		
台湾時間 17:50 18:00	閉 会 式： 邱若山(台湾日本語文学会副理事長、静宜大学教授兼主任)		

ポスター発表

番号	発表者	所属・職位	タイトル	
1	卓孟瑤	銘傳大学応用日本語学科 修士課程院生	地域活性化に資す産学連携の実例研究 —大溪と治平高校の連携を例にして—	
2	黒子望	茨城大学大学院教育学研究科 教科教育専攻国語教育専修院生	泉鏡花研究 —異界を出現させる赤い花についての一考察—	
3	童凱泓	銘傳大学応用日本語学科 修士課程院生	台湾人学習者の LINE における《誘い》談話の考察 —中日両言語の《誘い》談話を比較して—	
4	林蔚榕	東呉大学日本語文学科 助理教授	日本のマンガにみる「おもてなし」の行動様式 —『夜明けの図書館』を対象に—	
5	潘慧璉	東呉大学日本語文学科 修士課程院生	黄靈芝「天中殺」論 —男の論理の世界—	発表辞退
6	林晏璋	東呉大学日本語文学科 修士課程院生	ゲーミフィケーションによるアクティブ式の日本語教育 の事例研究 —台湾の R 中学校を対象に—	
7	廖英佐	東呉大学日本語文学科学部生	日本語学習における独学に関する考察	
	陳美玲	東呉大学日本語文学科准教授		
8	楊颯羽	東呉大学日本語文学科学部生	岩村和朗の絵本『トガリ山の冒険』における 自然観について	
9	陳姿潔	東呉大学日本語文学科 修士課程院生	『かぜのでんわ』 —家族との絆をめぐって—	
10	于康飛	文教大学大学院言語文化研究科 博士後期課程院生	意義素性による副詞タブン、オソラクの分析	
11	王馨由	東呉大学日本語文学科 修士課程院生	台湾人日本語学習者の仮定条件の「ば」のアクセント生成 —サ変動詞を中心に—	
12	彦坂春乃	東呉大学日本語文学科 博士課程院生	大学の会話授業におけるループリックを用いた評価の試み	
13	阮文雅	東呉大学日本語文学科 准教授	台湾俳人廖運藩の一世紀 —「台北俳句集」の俳句作品から見て—	